

# Cisco IOSソフトウェアトンネルの脆弱性



アドバイザリーID : [cisco-sa-20090923-tunnels](#) [CVE-2009-2872](#)  
初公開日 : 2009-09-23 16:00 [CVE-2009-2873](#)  
バージョン 1.3 : Final [2873](#)  
CVSSスコア : [7.1](#)  
回避策 : No Workarounds available  
Cisco バグ ID : [CSCsh97579](#) [CSCsq31776](#)  
[CSCsx70889](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

該当するバージョンのCisco IOSソフトウェアを実行しているシスコデバイスは、IPトンネルおよびCisco Express Forwarding(CEF)用に設定されている場合、サービス拒否(DoS)攻撃に対して脆弱です。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。

このアドバイザリーは、<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20090923-tunnels> で公開されています。

注 : 2009年9月23日のCisco IOSセキュリティアドバイザリーバンドル公開には11件のSecurity Advisoryが含まれています。10件のアドバイザリーはCisco IOSソフトウェアの脆弱性に対処するもので、1件はCisco Unified Communications Managerの脆弱性に対処するものです。各アドバイザリーには、そのアドバイザリーで詳述された脆弱性を解決するリリースを記載しています。

個々の公開リンクは、次のリンクの「Cisco Event Response: Semiannual Cisco IOS Software Advisory Bundled Publication」に掲載されています。

[http://www.cisco.com/web/about/security/intelligence/Cisco\\_ERP\\_sep09.html](http://www.cisco.com/web/about/security/intelligence/Cisco_ERP_sep09.html)

## 該当製品

該当するバージョンのCisco IOSソフトウェアが稼働しており、Generic Routing Encapsulation(GRE)、IPinIP、IPv6でのGeneric Packet Tunneling、またはCisco Express Forwarding(CEF)が有効なIPv6 over IPトンネルが設定されているシスコデバイスには、脆弱性が存在します。Cisco IOSポイントツーポイントトンネリングプロトコル(PPTP)機能は、ユーザに対して透過的なGREトンネルを作成します。したがって、PPTPが設定されているシステムにも

脆弱性が存在します。

Cisco Multicast Virtual Private Network(MVPN)機能も、ユーザに対して透過的なGREトンネルを作成しますが、明示的に設定された他のトンネルがない限り、MVPN設定には脆弱性はありません。

## 脆弱性のある製品

トンネル用に明示的に設定されたCisco IOSデバイスの設定は、show running-configの出力に次のように表示されます。

```
interface tunnel0
 ip address [IP-address]
 tunnel source [Tunnel-Source]
 tunnel destination [Tunnel Destination]
```

トンネル用に設定されたデバイスを識別する別の方法は、show interfacesコマンドを使用することです。次に出力量を示します。

```
Router#show interfaces | include Tunnel
Tunnel0 is up, line protocol is down
  Hardware is Tunnel
  [...]
  Tunnel protocol/transport GRE/IP
```

*!-- output truncated*

Cisco Express Forwardingが設定されているCisco IOSデバイスでは、次の例に示すように、show ip cefの出力に転送テーブルが表示されます。

```
Router#show ip cef
Prefix           Next Hop           Interface
0.0.0.0/0        10.48.64.1        Ethernet0/0
0.0.0.0/32       receive
....
```

Cisco Express Forwardingは、ほとんどのCisco IOSソフトウェアバージョンでデフォルトで有効になっています。

シスコ製品で稼働しているCisco IOSソフトウェアリリースを確認するには、デバイスにログ

インして show version コマンドを使って、システム バナーを表示します。"Internetwork Operating System Software"、"Cisco IOS Software" あるいはこれらに類似するシステム バナーによってデバイスで Cisco IOS ソフトウェアが稼働していることを確認できます。その後ろにイメージ名が括弧の間に表示され、続いて "Version" と Cisco IOS ソフトウェア リリース名が表示されます。他のシスコ デバイスでは、show version コマンドが存在しなかったり、別の出力が表示されたりします。

次の例は、Cisco IOSソフトウェアリリース12.3(19)が稼働し、インストールされているイメージ名がC7200-JS-MであるCisco 7200シリーズデバイスを示しています。

```
7200#show version
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) 7200 Software (C7200-JS-M), Version 12.3(19), RELEASE SOFTWARE (fc2)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2006 by cisco Systems, Inc.
Compiled Thu 11-May-06 22:37 by evmiller
```

*!-- output truncated*

次の例は、Cisco IOSソフトウェアリリース12.3(22)が稼働し、インストールされているイメージ名がC7301-P-MであるCisco 7300シリーズデバイスを示しています。

```
7301# show version
Cisco Internetwork Operating System Software
IOS (tm) 7301 Software (C7301-P-M), Version 12.3(22), RELEASE SOFTWARE (fc2)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2007 by cisco Systems, Inc.
Compiled Wed 24-Jan-07 20:26 by ccai
```

*!-- output truncated*

Cisco IOSソフトウェアリリースの命名規則の追加情報は、次のリンクの「White Paper: Cisco IOS Reference Guide」で確認できます。 <http://www.cisco.com/warp/public/620/1.html>。

**脆弱性を含んでいないことが確認された製品**

Cisco IOS XRソフトウェアは該当しません。

Cisco IOS XEソフトウェアは該当しません。

IPSecによって保護されているIPSecおよびダイナミックマルチポイントVPN(DMVPN)の設定は影響を受けません。

MVPN設定は影響を受けません。

マルチプロトコルラベルスイッチング(MPLS)トラフィックエンジニアリング(TE)トンネルは影響を受けません。

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

## 詳細

トンネルプロトコルは、さまざまな種類のプロトコルパケットをIPトンネル内にカプセル化し、IPネットワーク上のインターネットワーキングデバイス間に仮想ポイントツーポイントリンクを作成します。

Cisco Express Forwardingは、レイヤ3 IPスイッチングテクノロジーです。高いトラフィックパターンと動的なトラフィックパターンを持つネットワークのパフォーマンスと拡張性を向上させます。

Cisco IOSソフトウェアが稼働し、GRE、IPinIP、IPv6またはIPv6 over IPトンネルでのGeneric Packet Tunneling(GPT)、およびCisco Express Forwardingが設定されたデバイスでは、特別に巧妙に細工された不正なパケットのスイッチング時にリロードが発生する場合があります。PPTPを使用すると、エンドユーザに対して透過的なGREトンネルが作成されるため、該当するソフトウェアバージョンでPPTPが設定されているデバイスには脆弱性が存在することに注意してください。MVPNを使用すると、エンドユーザに対して透過的なGREトンネルも作成されます。ただし、MVPN設定には脆弱性はありません。

これらの脆弱性は、Cisco Bug ID CSCsh97579 (登録ユーザ専用)、[CSCsq31776](#)(登録ユーザ専用)、およびCSCsx70889(登録ユーザ専用)として取り上げられ、Common Vulnerabilities and Exposures(CVE)IDとしてCVE-2009-2872およびCVE-2009-2873が3割3割でられています。

## 回避策

Cisco Express Forwardingを無効にすることで、この脆弱性を軽減できます。次の2つの方法で無効にできます。

### Cisco Express Forwardingのグローバルな無効化

Cisco Express Forwardingは、no ip cefおよびno ipv6 cefグローバルコンフィギュレーションコマンドを使用して、グローバルにディセーブルにできます。

### トンネルインターフェイスでのCisco Express Forwardingの無効化

Cisco Express Forwardingは、個々のトンネルインターフェイスで無効にすることもできます。この機能を有効にするには、該当デバイスで設定されているすべてのトンネルインターフェイスで無効にする必要があります。Cisco Express Forwardingは、次の例に示すように、個々のイン

ターフェイスでディセーブルにできます。

```
interface Tunnel [interface-ID]
  no ip route-cache cef
  no ipv6 cef
```

注：Cisco Express Forwardingを無効にすると、パフォーマンスに重大な影響を与える可能性があるため、推奨されません。

ネットワーク内のCiscoデバイスに適用可能な他の対応策は、このアドバイザリに関連するCisco適用対応策速報を次のリンク先で参照できます。<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoAppliedMitigationBulletin/cisco-amb-20090923-tunnels>

## 修正済みソフトウェア

アップグレードを検討する場合は、<http://www.cisco.com/go/psirt> と後続のアドバイザリも参照して、問題の解決状況と完全なアップグレードソリューションを確認してください。

いずれの場合も、アップグレードする機器に十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新しいリリースで引き続き適切にサポートされていることの確認を十分に行ってください。情報に不明な点がある場合は、Cisco Technical Assistance Center (TAC) または契約を結んでいるメンテナンスプロバイダーにお問い合わせください。

Cisco IOS ソフトウェアの表 ( 下掲 ) の各行には、Cisco IOS のリリーストレインが記載されています。特定のリリーストレインに脆弱性がある場合は、修正を含む最初のリリース ( および、それぞれの予想提供日 ) が表の「第 1 修正済みリリース」列に記載されます。「推奨リリース」列には、このアドバイザリが作成された時点で発表されているすべての脆弱性の修正を含むリリースが記載されます。特定の列に記載されているリリースよりも古い ( 第 1 修正済みリリースより古い ) トレインに含まれるリリースが稼働しているデバイスは脆弱であることが確認されています。表の「推奨リリース」列に記載されているリリース、またはそれよりも新しいリリースにアップグレードすることを推奨します。

メジャーリリース	修正済みリリースの入手可能性	
Affected 12.0-Based Releases	First Fixed Release ( 修正された最初のリリース )	推奨リリース

12.0	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0DA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0DB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> ) 12.0(1)DBまでのリリースには脆弱性はありません。	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0DC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0S	12.0(32)S14 ( 2009年9月25日に入手可能 ) 12.0(33)S5	12.0(33)S5 12.0(32)S14 ( 2009年9月25日に入手可能 )
12.0SC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.0S</a> )	12.0(33)S5 12.0(32)S14 ( 2009年9月25日に入手可能 )
12.0SL	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.0S</a> )	12.0(33)S5 12.0(32)S14 ( 2009年9月25日に入手可能 )
12.0SP	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)

12.0ST	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.0S</a> )	12.0(33)S5 12.0(32)S14 ( 2009年9月25日に入手可能 )
12.0SX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.0S</a> )	12.0(33)S5 12.0(32)S14 ( 2009年9月25日に入手可能 )
12.0SY	12.0(32)SY9a 12.0(32)SY10 ( 2009年9月25日に入手可能 )	12.0(32)SY9a 12.0(32)SY10 ( 2009年9月25日に入手可能 )
12.0SZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.0S</a> )	12.0(33)S5 12.0(32)S14 ( 2009年9月25日に入手可能 )
12.0T	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0W	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> ) 12.0(16)W5(21c)までのリリースには脆弱性はありません。	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0WC	12.0(5)WC3bより前のリリースには脆弱性があり、12.0(5)WC3b以降のリリースには脆弱性はありません	
12.0WT	脆弱性なし	

12.0XA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XD	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XE	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XF	脆弱性なし	
12.0XG	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XH	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XI	12.0(4)XI2より前のリリースには脆弱性があり、12.0(4)XI2以降のリリースには脆弱性はありません。最初の修正は <a href="#">12.4</a> です。	12.4(25b) 12.4(23b)



12.0XJ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XK	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XL	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XM	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XN	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XQ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XR	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> ) 12.0(6)XRまでのリリースには脆弱性はありません。	12.4(25b) 12.4(23b)
12.0XS	脆弱性なし	
12.0XT	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)

12.0XV	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
Affected 12.1- Based Releases	First Fixed Release ( 修正された最初のリリース )	推奨リリース
12.1	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1AA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1AX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SE</a> )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年 10月13日に入手可能 )
12.1AY	12.1(13)AYまでのリリースには脆弱性はありません。 リリース12.1(22)AY1以降には脆弱性はありません。最初の修正は <a href="#">12.2SE</a> です。	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年 10月13日に入手可能 )
12.1AZ	脆弱性なし	
12.1CX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)

12.1DA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1DB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1DC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1E	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SXF</a> )	12.2(18)SXF17 ( 2009年9月30日に入手可能 )
12.1EA	12.1(4)EA1cまでのリリースには脆弱性はありません。 リリース12.1(22)EA11以降には脆弱性はありません。最初の修正は <a href="#">12.2SE</a> です。	12.2(50)SE3
12.1EB	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.1EC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.3BC</a> )	12.2(33)SCB4 12.3(21a)BC9
12.1EO	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフ</a>	

	<a href="#">トウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.1EU	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SG</a> )	12.2(31)SGA11 ( 2009年12月4日に入手可能 ) 12.2(50)SG4
12.1EV	脆弱性なし	
12.1EW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1EX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1EY	12.1(1)EYまでのリリースには脆弱性はありません。	
12.1EZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1GA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1GB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)

12.1T	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XD	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XE	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XF	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XG	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XH	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XI	脆弱性あり(最初の修正	12.4(25b)

	は <a href="#">12.4</a> )	12.4(23b)
12.1XJ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XL	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XM	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XP	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XQ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XR	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XS	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> ) 12.1(1)XSまでのリリースには脆弱性はありません。	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XT	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)

12.1XU	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XV	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XY	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> ) 12.1(4)XYまでのリリースには脆弱性はありません。	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1XZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1YA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1YB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1YC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)

12.1YD	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1YE	12.1(5)YE6より前のリリースには脆弱性があり、12.1(5)YE6以降のリリースには脆弱性はありません。最初の修正は <a href="#">12.4</a> です。	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1YF	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1YH	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.1YI	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.1YJ	脆弱性なし	
影響を受ける 12.2ベースのリリース	First Fixed Release ( 修正された最初のリリース )	推奨リリース
12.2	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)



12.2B	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2BC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2BW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2BX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2BY	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2BZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2CX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2CY	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2CZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SB</a> )	12.2(31)SB16 12.2(33)SB7
12.2DA	脆弱性あり(最初の修正	12.4(25b)

	は <a href="#">12.4</a> )	12.4(23b)
12.2DD	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2DX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2EW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SG</a> )	12.2(31)SGA11 ( 2009年12月4日に入手可能 ) 12.2(50)SG4
12.2EWA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SG</a> )	12.2(31)SGA11 ( 2009年12月4日に入手可能 ) 12.2(50)SG4
12.2EX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SE</a> )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年10月13日に入手可能 )
12.2EY	12.2(46)EYより前のリリースには脆弱性があり、12.2(46)EY以降のリリースには脆弱性はありません。最初の修正は <a href="#">12.2SE</a> です。	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年10月13日に入手可能 )
12.2EZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SE</a> )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年10月13日に入手可能 )

12.2FX	脆弱性なし	
12.2FY	脆弱性なし	
12.2FZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SE</a> )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年10月13日に入手可能 )
12.2IRA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SRD</a> )	12.2(33)SRD3
12.2IRB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SRD</a> )	12.2(33)SRD3
12.2IRC	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2IXA	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2IXB	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	

12.2IXC	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2IXD	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2IXE	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2IXF	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2IXG	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2IXH	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフ</a>	

	<a href="#">トウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2JA	12.2(13)JA4までのリリースには脆弱性はありません。	
12.2JK	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2MB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2MC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2S	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SB</a> )	12.2(31)SB16 12.2(33)SB7
12.2SB	12.2(31)SB16 12.2(33)SB6 12.2(28)SB14 ( 2009年10月20日に入手可能 )	12.2(33)SB7
12.2SBC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SB</a> )	12.2(31)SB16 12.2(33)SB7
12.2SCA	脆弱性あり(最初の修正	12.2(33)SCB4

	は <a href="#">12.2SCB</a> )	
12.2SCB	12.2(33)SCB4	12.2(33)SCB4
12.2SE	12.2(50)SE2 12.2(52)SE ( 2009年 10月13日に入手可能 )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年 10月13日に入手可能 )
12.2SEA	脆弱性あり(最初の修正 は <a href="#">12.2SE</a> )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年 10月13日に入手可能 )
12.2SEB	脆弱性あり(最初の修正 は <a href="#">12.2SE</a> )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年 10月13日に入手可能 )
12.2SEC	脆弱性あり(最初の修正 は <a href="#">12.2SE</a> )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年 10月13日に入手可能 )
12.2SED	脆弱性あり(最初の修正 は <a href="#">12.2SE</a> )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年 10月13日に入手可能 )
12.2SEE	脆弱性あり(最初の修正 は <a href="#">12.2SE</a> )	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年 10月13日に入手可能 )
12.2SEF	12.2(25)SEF2より前の リリースには脆弱性があ り、12.2(25)SEF2以降	12.2(50)SE3 12.2(52)SE ( 2009年

	のリリースには脆弱性はありません。最初の修正は <a href="#">12.2SE</a> です。	10月13日に入手可能)
12.2SEG	12.2(25)SEG4より前のリリースには脆弱性があり、12.2(25)SEG4以降のリリースには脆弱性はありません。最初の修正は <a href="#">12.2SE</a>	12.2(50)SE3 12.2(52)SE (2009年10月13日に入手可能)
12.2SG	12.2(50)SG4 12.2(53)SG	12.2(50)SG4
12.2SGA	12.2(31)SGA11 (2009年12月4日に入手可能)	12.2(31)SGA11 (2009年12月4日に入手可能)
12.2SL	脆弱性なし	
12.2SM	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2SO	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2SQ	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフ</a>	

	<a href="#">トウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2SRA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SRD</a> )	12.2(33)SRD3
12.2SRB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SRD</a> )	12.2(33)SRD3
12.2SRC	12.2(33)SRC5 ( 2009年10月29日に入手可能 )	12.2(33)SRD3
12.2SRD	12.2(33)SRD2	12.2(33)SRD3
12.2STE	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2SU	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2SV	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2SVA	脆弱性あり。このアドバ	



	イザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2SVC	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2SVD	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2SVE	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2SW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.2SX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SXF</a> )	12.2(18)SXF17 ( 2009年9月30日に入手可能 )

12.2SXA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SXF</a> )	12.2(18)SXF17 ( 2009年9月30日に入手可能 )
12.2SXB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SXF</a> )	12.2(18)SXF17 ( 2009年9月30日に入手可能 )
12.2SXD	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SXF</a> )	12.2(18)SXF17 ( 2009年9月30日に入手可能 )
12.2SXE	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SXF</a> )	12.2(18)SXF17 ( 2009年9月30日に入手可能 )
12.2SXF	12.2(18)SXF17 ( 2009年9月30日に入手可能 ) 「 <a href="#">IOS Software Modularity Patch</a> 」を参照してください。	12.2(18)SXF17 ( 2009年9月30日に入手可能 )
12.2SXH	12.2(33)SXH6 ( 2009年10月30日に入手可能 ) 「 <a href="#">IOS Software Modularity Patch</a> 」を参照してください。	12.2(33)SXH6 ( 2009年10月30日に入手可能 )
12.2SXI	12.2(33)SXI2	12.2(33)SXI2a
12.2SY	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SB</a> )	12.2(31)SB16 12.2(33)SB7
12.2SZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SB</a> )	12.2(31)SB16 12.2(33)SB7

12.2T	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2TPC	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2XA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> ) 12.2(1)XAまでのリリースには脆弱性はありませ ん。	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XD	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XE	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XF	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)

12.2XG	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XH	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XI	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XJ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XK	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XL	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XM	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XNA	脆弱性なし	
12.2XNB	脆弱性なし	
12.2XNC	脆弱性なし	
12.2XND	脆弱性なし	

12.2XO	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SG</a> )	12.2(31)SGA11 ( 2009年12月4日に入手可能 ) 12.2(50)SG4
12.2XQ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XR	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XS	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XT	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XU	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XV	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2XW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2YA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)

12.2YB	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YC	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YD	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YE	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YF	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YG	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフ</a>	

	<p><a href="#">トウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	
12.2YH	<p>脆弱性あり。このアドバイザリの「<a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	
12.2YJ	<p>脆弱性あり。このアドバイザリの「<a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	
12.2YK	<p>脆弱性あり。このアドバイザリの「<a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	
12.2YL	<p>脆弱性あり。このアドバイザリの「<a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	
12.2YM	<p>脆弱性あり(最初の修正は<a href="#">12.4</a>)</p>	<p>12.4(25b) 12.4(23b)</p>

12.2YN	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YO	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YP	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> ) 12.2(8)YPまでのリリースには脆弱性はありません。	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2YQ	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YR	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YS	脆弱性なし	



12.2YT	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YU	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YV	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YW	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YX	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2YY	脆弱性あり。このアドバイザーの「 <a href="#">修正済みソフ</a>	

	<p><a href="#">トウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	
12.2YZ	<p>脆弱性あり。このアドバイザリの「<a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	
12.2ZA	<p>脆弱性あり(最初の修正は<a href="#">12.2SXF</a>)</p>	<p>12.2(18)SXF17 ( 2009年9月30日に入手可能 )</p>
12.2ZB	<p>脆弱性あり。このアドバイザリの「<a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	
12.2ZC	<p>脆弱性あり。このアドバイザリの「<a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	
12.2ZD	<p>脆弱性あり。このアドバイザリの「<a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a>」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください</p>	

12.2ZE	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2ZF	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2ZG	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2ZH	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.2ZJ	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2ZL	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2ZP	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	

12.2ZU	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SXH</a> )	12.2(33)SXH6 ( 2009年10月30日に入手可能 )
12.2ZX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SB</a> )	12.2(31)SB16 12.2(33)SB7
12.2ZY	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.2ZYA	12.2(18)ZYA2	
Affected 12.3-Based Releases	First Fixed Release ( 修正された最初のリリース )	推奨リリース
12.3	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3B	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3BC	12.3(21a)BC9	12.3(21a)BC9
12.3BW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3EU	脆弱性なし	

12.3JA	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.3JEA	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.3JEB	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.3JEC	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.3JK	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3JL	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせ	

	してください	
12.3JX	脆弱性なし	
12.3T	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3TPC	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.3VA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3XA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XB	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.3XC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)

12.3XD	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XE	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XF	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.3XG	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XI	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.2SB</a> )	12.2(31)SB16 12.2(33)SB7
12.3XJ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4XR</a> )	12.4(15)XR7 12.4(22)XR
12.3XK	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XL	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )

12.3XQ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XR	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XS	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XU	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3XW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4XR</a> )	12.4(15)XR7 12.4(22)XR
12.3XX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XY	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3XZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4</a> )	12.4(25b) 12.4(23b)
12.3YA	脆弱性あり(最初の修正	12.4(25b)



	は <a href="#">12.4</a> )	12.4(23b)
12.3YD	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3YF	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4XR</a> )	12.4(15)XR7 12.4(22)XR
12.3YG	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3YH	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3YI	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )

12.3YJ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3YK	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3YM	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3YQ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3YS	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年

		10月23日に入手可能 )
12.3YT	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3YU	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.3YX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4XR</a> )	12.4(15)XR7 12.4(22)XR
12.3YZ	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.3ZA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )

Affected 12.4- Based Releases	First Fixed Release ( 修正された最初のリリース )	推奨リリース
12.4	12.4(23b) 12.4(25b)	12.4(25b) 12.4(23b)
12.4GC	脆弱性なし	
12.4JA	12.4(13d)JA	
12.4JDA	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.4JDC	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.4JDD	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.4JK	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフ</a>	

	<a href="#">トウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.4JL	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.4JMA	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.4JMB	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.4JX	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4JA</a> )	
12.4MD	12.4(11)MD9	12.4(11)MD9 12.4(15)MD3 12.4(22)MD1
12.4MDA	12.4(22)MDA1	12.4(22)MDA1

12.4MR	12.4(19)MR3より前のリリースには脆弱性があり、12.4(19)MR3以降のリリースには脆弱性はありません	12.4(19)MR3
12.4SW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4T	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T2 12.4(24)T2;2009年10月23日に入手可能	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XB	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )

12.4XC	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XD	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XE	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XF	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XG	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年

		10月23日に入手可能 )
12.4XJ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XK	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XL	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.4XM	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XN	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サ	



	ポート組織にお問い合わせください	
12.4XP	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	
12.4XQ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XR	12.4(22)XR 12.4(15)XR6	12.4(15)XR7 12.4(22)XR
12.4XT	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XV	脆弱性あり。このアドバイザリの「 <a href="#">修正済みソフトウェアの取得</a> 」セクションの手順に従って、サポート組織にお問い合わせください	

12.4XW	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XY	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4XZ	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4YA	脆弱性あり(最初の修正は <a href="#">12.4T</a> )	12.4(15)T10 12.4(20)T4 12.4(22)T3 12.4(24)T2 ( 2009年10月23日に入手可能 )
12.4YB	12.4(22)YB4	12.4(22)YB4
12.4YD	12.4(22)YD1	12.4(22)YD1

12.4YE	12.4(22)YE1	12.4(22)YE1
--------	-------------	-------------

## Cisco IOS Software Modularity – メンテナンスパック

Cisco IOS Software Modularity をご使用のお客様は、個別のメンテナンスパックを適用できます。Cisco IOS Software Modularityの詳細については、次のリンクを参照してください。[http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/switches/ps5718/ps708/prod\\_bulletin0900aecd80313e15.html](http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/switches/ps5718/ps708/prod_bulletin0900aecd80313e15.html)

下記のメンテナンスパックは、<http://www.cisco.com/go/pn>からダウンロードできます。

### 12.2SXF用Cisco IOS Software Modularityメンテナンスパック

Cisco IOS ソフトウェア リリース	ソリューションメンテナ ンスパック(MP)
12.2(18)SXF14	MP001
12.2(18)SXF15	MP001
12.2(18)SXF16	MP001

### 12.2SXH用Cisco IOS Software Modularityメンテナンスパック

Cisco IOS ソフトウェア リリース	ソリューションメンテナ ンスパック(MP)
12.2(33)SXH5	MP001

## 推奨事項

\$propertyAndFields.get("recommendations")

## 不正利用事例と公式発表

Cisco PSIRT では、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表は確認しておりません。

この脆弱性はシスコ内部で発見されました。

## URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20090923-tunnels>

## 改訂履歴

リビジョン 1.3	2009- Oct-19	IONソフトウェアの表を更新。
リビジョン 1.2	2009年 10月2日	12.2(31)SGA11の可用性を追加。「回避策」セクションの設定コマンドが明確になりました。
リビジョン 1.1	2009年 9月30日	「回避策」セクションに、IPv6 CEFを無効にするための設定コマンドが追加されました。
リビジョン 1.0	2009年 9月23日	初版リリース

## 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信のURLを省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。